

2025年4月23日  
イオンエンターテイメント株式会社

## イオンエンターテイメント「シェアシネマ」プロジェクトに参加 経済的困難を抱える約1,200名の親子の映画鑑賞体験に協力しました



全国に「イオンシネマ」97劇場を運営するイオンエンターテイメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 藤原信幸）は、この春、特定非営利活動法人チャリティーサンタ（所在地：東京都千代田区、代表理事 清輔夏輝）が実施する「シェアシネマ」プロジェクトに賛同し、映画鑑賞の機会を十分に得られていない家庭の親子約1,200名のイオンシネマでの鑑賞に協力しました。

チャリティーサンタが行ったアンケートによると、対象のご家庭の84.7%が「経済的理由で子どもに映画館での鑑賞を諦めさせた経験がある」と回答。春休みのレジャー予算が「0円」と答えた家庭も36.5%に上りました。

このプロジェクトは、「好きな映画館で、好きな作品を、好きなタイミングで。」をコンセプトに、長期休暇中の“思い出格差・体験格差”の解消を目指す取り組みです。招待された親子が、春休みから大型連休までの期間、全国で利用できるデジタルギフト型の鑑賞チケットで、自由に作品や鑑賞日時を選べる仕組みです。

シェアシネマ公式サイト：<https://sharecinema.charity-santa.com/>

イオンエンターテイメントでは、より楽しくご鑑賞いただけるよう、「イオンシネマ」での鑑賞を希望されたお子さま800名にドリンクとポップコーンを、大人の方470名にドリンクを特別にプレゼントいたしました。鑑賞を終えた親子からは、「子どもにとって一生忘れられない体験になった」「映画館でのポップコーンを夢のように憧れていた」「映画を観た後も目を輝かせて話してくれた」といった喜びの声が多く寄せられました。

イオンエンターテイメントは、これからも地域に根ざした文化拠点として、子どもたちが夢と感動に触れる機会の創出に貢献するとともに、あらゆるエンターテイメントを通して、感動の輪をつくり、広げ、豊かなひとときをお届けする空間・映像・サービスを創造してまいります。